

いつから値上げするの？

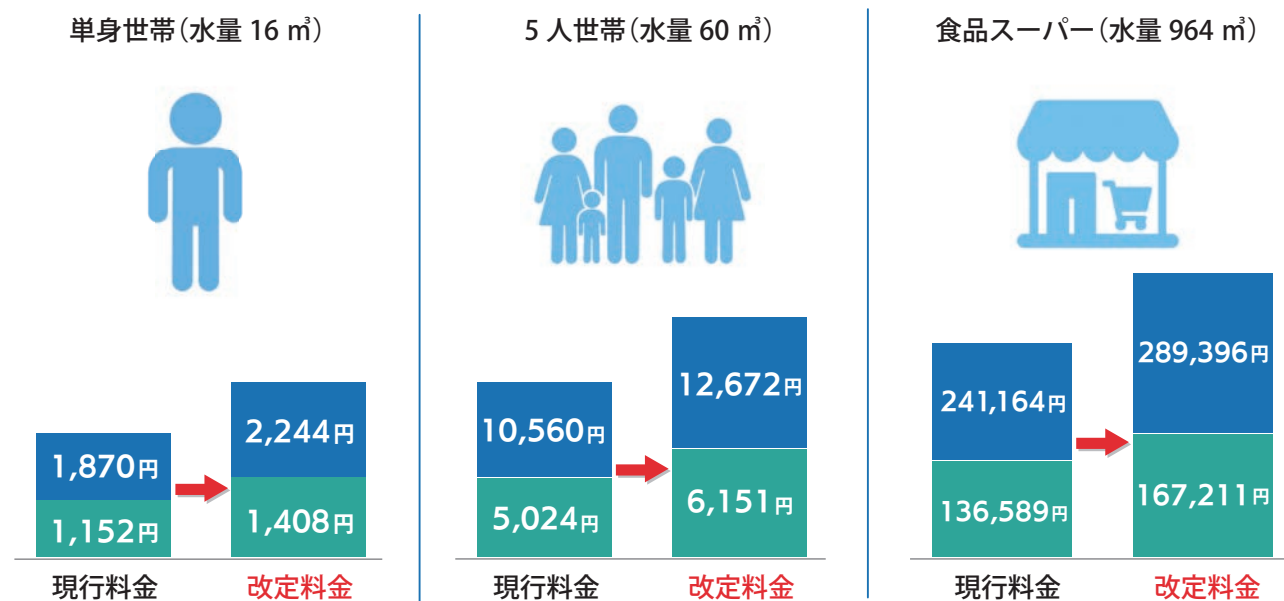
- 7月1日より前から継続使用している人 ▶ 9月検針分(10月請求分)以降から適用
- 7月1日以降に使用開始した人 ▶ 使用開始最初の検針分から適用

	6月検針	7月検針	8月検針	9月検針	10月検針
7月より前から継続使用	旧料金 7月請求分			新料金 10月請求分	
7月以降から使用開始		8月請求分	9月請求分	10月請求分	11月請求分

※請求は2か月おきになります。

モデルケース(2か月分・税込み)

■ 水道料金 ■ 下水道使用料



料金早見表(家事用)

2か月料金									
		旧料金			新料金			新旧差額(増額分)	
水量(m ³)		上水道料金	下水道使用料	合計金額	上水道料金	下水道使用料	合計金額	上水道料金	下水道使用料
基本料金	0~16	1,870	1,152	3,022	2,244	1,408	3,652	374	256
	40	6,490	3,264	9,754	7,788	3,995	11,783	1,298	731
	60	10,560	5,024	15,584	12,672	6,151	18,823	2,112	1,127

(円)※消費税10%込み



上記の「料金早見表」に記載のない水量・用途の料金表や料金改定に至るまでの経緯などの詳細は、市ホームページでご確認ください。

【問い合わせ】改正の経緯や内容について：上下水道部 経営企画室 ☎ 098-877-0424

請求金額や時期について：上下水道部 営業課 ☎ 098-877-8460



▲詳しくはこちら

7月から 水道料金と下水道使用料が変わります



本市の水道事業および下水道事業は、市民生活を支える重要なライフラインとして機能し、安全な水道水の安定供給と、下水処理による公衆衛生・公共用水域の水質保全・浸水防除に取り組んでいます。このたび、両事業の現状や将来の見通しについて検討したところ、経営の安定化に向けては料金改定が避けられない局面を迎えているとの結論に至りました。利用者の皆さまにはご負担をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

いくら値上げするの？



水道料金

20% 値上げ



下水道使用料

約 22% 値上げ

なんで値上げするの？

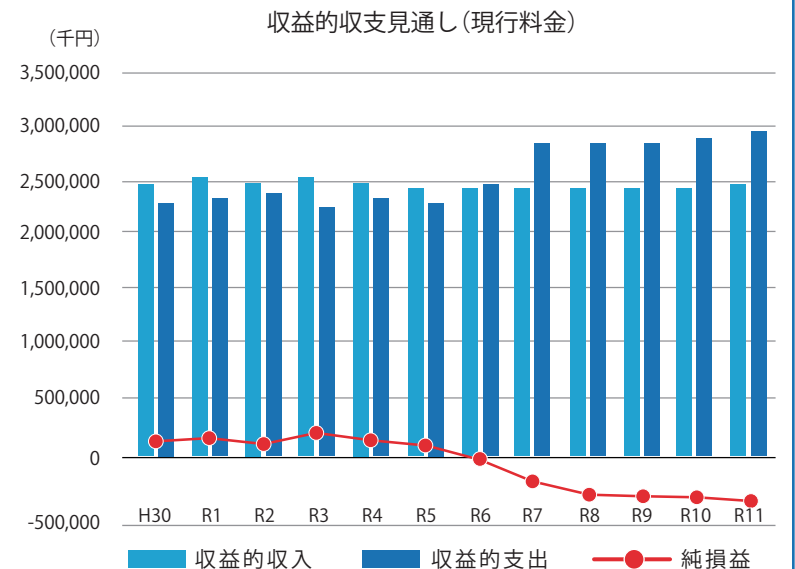
水道料金

- 沖縄県企業局の受水費値上げにより令和5年度比で約4億円の費用増大が見込まれる
- 老朽化した施設への投資費用の増大

令和6年度以降は純利益が見込めず、令和7年度および令和8年度を見通すと純損益がさらに悪化することが予想されます。特に受水費について、沖縄県企業局の値上げにより令和5年度に約14億円だったものが、令和8年度には約18億円になる見込みで、約4億円の支出増が予想されます。



老朽化で漏水した水道管



下水道使用料

- 物価上昇、老朽化した施設の更新・耐震化のための投資費用の増大が見込まれる
- 独立採算の原則を考慮すると他会計借入金への解消が必要

基準外繰り入れを含めない収益的収支見通しについて、令和6年度までは、収入が支出を上回り黒字です。しかし、令和7年度以降は収入が支出を下回り、年々赤字幅が増大していく見通しです。

